

2017年(平成29年)6月22日(木曜日)

三島のNPO 松毛川の森保全へ募金



グラウンドワーク三島が購入を目指している松毛川右岸の私有地＝三島市御園で

けている。

松毛川は総延長一・三キロで、昭和初期の狩野川の堤防工事の本流から切り離されて形成された。上流からのごみの流入などで環境が悪化し、河畔の森が消滅する恐れが出てきたため、GW三島が二〇〇七年から放置竹林の伐採や植樹、清掃といった保全活動に取り組んでいる。

購入を目指している土地は三千平方メートルの私有地で、ケヤキやムクノキなど樹齢百年以上の巨木百三十本が残る。自ら土地を取得することで保全管理しやすくするのが狙いだ。専務理事の渡辺豊博さん(六七)は「松毛川の森の消滅を食い止め、自然の宝を次の世代に引き継ぎたい」と話す。

募金は一口千円。金融機関の口座への振り込みや現金の持参を受け付けている。問い合わせは、GW三島＝電話055(983)0136へ。

(佐久間博康)

土地購入で500万円目標

三島、沼津両市の境界にある止水域「松毛川」の森を守ろうと、三島市のNPO法人「グラウンドワーク(GW)三島」が本年度、同市御園の右岸の土地購入を目指している。総額五百万円を目標に、募金への協力を呼びか